

平成29年11月定例会

補正予算資料
(主な項目)

秋田 市

平成29年11月定例会補正予算

(単位：千円)

会 計 別	現 計 予 算	11 月 定 例 会 補 正	補 正 後 予 算	
一 般 会 計	129,739,275	(5,587,390) 353,081	130,092,356	
特 別 会 計	土地区画整理会計	1,970,994	(17,764) -	1,970,994
	市有林会計	145,664	-	145,664
	市営墓地会計	98,698	(4,885) 2,659	101,357
	中央卸売市場会計	68,491	(2,414) -	68,491
	公設地方卸売市場会計	421,742	(83,120) -	421,742
	大森山動物園会計	582,375	(78,084) -	582,375
	廃棄物発電会計	241,723	(10,700) -	241,723
	病院事業債管理会計	872,092	-	872,092
	学校給食費会計	1,348,050	-	1,348,050
	国民健康保険事業会計	36,044,026	(106,183) -	36,044,026
	母子父子寡婦福祉資金貸付事業会計	143,588	-	143,588
	介護保険事業会計	29,048,804	(470,943) 12,025	29,060,829
	後期高齢者医療事業会計	3,292,658	(12,806) -	3,292,658
特 別 会 計 合 計	74,278,905	(786,899) 14,684	74,293,589	
企 業 会 計	水道事業会計	11,289,159	(1,599,089) -	11,289,159
	下水道事業会計	20,311,119	(924,137) -	20,311,119
	農業集落排水事業会計	1,146,978	(70,977) -	1,146,978
企 業 会 計 合 計	32,747,256	(2,594,203) -	32,747,256	
総 計	236,765,436	(8,968,492) 367,765	237,133,201	

※「11月定例会補正」欄の（ ）の数字は、債務負担行為補正の金額

前 年 同 期 対 比 表

会 計 別	29 年 11 月 定 例 会	28 年 11 月 定 例 会	増 △ 減	増 減 率
一 般 会 計	130,092,356	131,893,175	△ 1,800,819	△ 1.4%
特 別 会 計	74,293,589	74,079,942	213,647	0.3%
企 業 会 計	32,747,256	32,748,209	△ 953	△ 0.0%

補正予算資料（主な項目）

今回の補正予算は、国の補助内示や制度改正に伴う事業など、急を要する事業により編成した。

（単位：千円）

1 国・県補助等関連事業

(1) 農業経営発展支援事業（産業振興部） 2,254

地域農業を牽引する力強い経営体の確保・育成を図るため、意欲ある経営体が経営発展を加速化する取組に必要な施設の導入を支援する。

- ・導入施設 パイプハウス

2 制度改正関係事業

(1) **新** 障がい福祉等システム改修経費（福祉保健部） 34,932

来年4月の制度改正に伴い、障がい福祉等システムおよび事業所管理システムを改修する。

- ・改修内容 自立生活援助などサービスの追加、報酬改定等

(2) 介護保険事務処理システム等運用経費（福祉保健部） 12,025

【介護保険事業会計】

来年4月の制度改正に伴い、介護保険・高齢者福祉事務処理システムを改修する。

- ・改修内容 介護報酬改定、要介護認定に係る業務の簡素化等

3 災害復旧事業

(1) 公共土木施設災害復旧事業（建設部）

7月22日から23日の豪雨により被災した準用河川白熊川について、施設の復旧を行い、安全確保を図る。

- ・事業期間 平成29年度～31年度【継続費設定】
- ・継続費総額 3億2,996万8千円

年度	29	30	31
年割額	—	200,000	129,968

- ・事業内容 護岸工 復旧延長L=1,416.3m
コンクリートブロック積工A=3,854m²
- ・復旧予定 平成31年9月末

4 その他の事業

(1) **新** 地域総合整備資金貸付事業（企画財政部） 62,000

（一財）地域総合整備財団の貸付制度を活用し、本市の地域振興に資する民間事業活動等を支援する。

- ・小規模多機能型居宅介護事業所建設事業（社会福祉法人 豊生会）

(2) 県・市連携文化施設整備事業（企画財政部） 44,484

県・市連携文化施設の整備を進めるため、施設の実施設計や建物移転補償等を行う。

- ・事業期間 平成29年度～32年度【継続費設定】
- ・継続費総額 24億7,467万6千円

年度	29	30	31	32
年割額	44,154	1,236,693	44,179	1,149,650

- ・事業内容 県主体業務 実施設計、周辺建物事前調査、埋蔵文化財調査
市主体業務 建物移転補償、用地取得

(3) 体育施設整備補修等経費（観光文化スポーツ部） 9,336

市立体育館サブアリーナ棟空調設備機器を更新する。

- ・事業期間 平成29年度～30年度【継続費設定】
- ・継続費総額 2,334万円

年度	29	30
年割額	9,336	14,004

(4) 美術館企画展開催事業（観光文化スポーツ部）

来年4月に開催予定の展覧会について、実行委員会を年度内に設立し、開催PR等を実施する。 <債務負担行為設定 11,000千円>

- ・「ピカソと巨匠たちー版画作品からー（仮称）」

平成30年4月21日～6月3日 テレビ局との実行委員会で運営

(5) 「美術館の街」活性化事業（観光文化スポーツ部）

来年9月に開催予定の展覧会について、実行委員会を年度内に設立し、開催PR等を実施する。 <債務負担行為設定 13,000千円>

- ・「高野山金剛峯寺 襖絵完成記念 千住博展（仮称）」

ー日本の美を極め、世界の美を拓くー

平成30年9月22日～11月4日 秋田県、新聞社、美術財団との実行委員会で運営

(6) 返還墓地関係経費（市民生活部）【市営墓地会計】

2,659

返還墓地数が見込みより増加したことから、還付金を増額する。

- ・平和公園 17区画→37区画
- ・河辺墓地 7区画→11区画

(7) 障がい児通所給付費（福祉保健部）

103,639

通所施設の新設等に伴い利用者が増加したことから扶助費を増額する。

- ・児童発達支援延べ利用人数 1,918人→2,122人
- ・放課後等デイサービス延べ利用人数 4,747人→5,132人

(8) **新** 第1子保育料無償化等システム改修経費（子ども未来部）

現行の保育料助成制度を拡充する新規施策を来年度当初から円滑に実施するため、システム改修を行う。 <債務負担行為設定 2,139千円>

※新規施策の概要

- ・本市独自施策 第1子保育料無償化事業（仮称）

第1子が出生した場合、一定の所得制限の下で第1子の保育料を全額助成する。

- ・県が実施する保育料助成拡充事業

第2子が出生した場合、一定の所得制限の下、第2子の保育料を全額助成する。また、第3子以降が出生した場合、現行の所得制限を緩和し、第2子以降の保育料を半額助成する。

(9) **新** 泉・外旭川新駅（仮称）等整備事業（都市整備部）

3,300

本市の公共交通軸の強化につながる新駅の設置に向け、J R と協定を締結し、基本設計や実施設計等を行う。

- ・事業期間 平成29年度～30年度【継続費設定】
- ・継続費総額 1億2,314万9千円

年度	29	30
年割額	3,300	119,849

- ・事業内容 J R 業務 基本設計、実施設計
本市業務 都市施設の実実施設計

(10) 多世帯同居・近居推進事業（都市整備部）

15,000

多世帯家族が同居又は近居するために必要な、住宅の改修等や賃貸借契約にかかる費用への補助について、申請件数が増加する見込みとなったことから補助金を増額する。

- ・申請件数51件→見込71件

(11) 水道施設切廻等業務委託経費（上下水道局）【水道事業会計】

道路等工事の支障となる水道施設の切廻業務を円滑に進めるため、年度内に一括契約する。 <債務負担行為設定 140,000千円>

(12) 配水管整備事業（上下水道局）【水道事業会計】

事業の平準化を図るため、年度内に工事発注を行う。 <債務負担行為設定 781,000千円>

(13) **新** 鉛製給水管取替業務委託経費（上下水道局）【水道事業会計】

鉛製給水管の取替工事を円滑に進めるため、年度内に一括契約する。 <債務負担行為設定 297,500千円>

(14) 管渠建設事業（上下水道局）【下水道事業会計】

事業の平準化を図るため、年度内に工事発注を行う。 <債務負担行為設定 400,000千円>